

Ⅰ 令和7年度の見童数・学級数

現在のⅠ学級当たりの見童数（国の基準）は 35名です。
よって、今年度は新 Ⅰ 年が Ⅰ 学級となります。

学年	Ⅰ年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	なかよし	合計
人数(人)	32	47	36	42	47	50	6	260
学級数	Ⅰ	2	2	2	2	2	2	Ⅰ3

みんなが安心してできる学校改革

学校評価（保護者・教員）から

<保護者の意見>

- ・学級担任の経験年数により、学習への姿勢、学習の進度等が異なることがあることへの不安。
- ・近年、学力が低下していると言われているので、基礎学力の力を身につけてほしい。

<教員の意見>

- ・学級の様々な問題、課題に対して、まだまだ担任一人で抱え込む現状がある。
- ・時間が増えた放課後は、児童の情報交換をしたり、教材準備や研修会などを実施したりして、教職員の授業力向上を図る。



R7 秦東小 学校改革

①教科担任制の導入

*国語・算数・道徳・学活・総合以外
(3年生以上)

②40分授業 午前5時間制の導入

R7 秦東小 学校改革 改革の方針

「これまでの学校の当たり前を見直し、
子どもたちが、保護者のみなさんが、
地域の方々が、教職員が、
安心できる学校になるために！」

- 一人の学級担任がすべての業務を担う現状から、
複数の教員が児童を支援できる体制づくり
- 児童の実態に応じた、柔軟な日課の再編成
- 教員の専門性を生かした授業の提供

みんなが安心してできる学校改革

①教科担任制（3～6年）

従来の学級担任制

5年1組担任A先生



国・算
社・総
外・体
図・道
学・家

・C先生 理
・D先生 音

5年2組担任B先生



国・算
社・総
外・体
図・道
学・家

・C先生 理
・D先生 音

放課後も忙しく授業の準備は時間外に
先生によって授業力に差があり不安

☆メリット☆

- ・教科によって指導する教員が変わり、より専門的な指導を行うことができる。
- ・指導力を均質化し、複数の目で児童の見守りが可能。
- ・放課後の時間を、子どもの共通理解や研修会の実施、および教材研究の時間に活用することができる。
- ・出張や年休に対応（チームでカバーできる）

教科担任制

5年担任



A先生

図工・音楽

5年担任



B先生

体育

6年担任



C先生

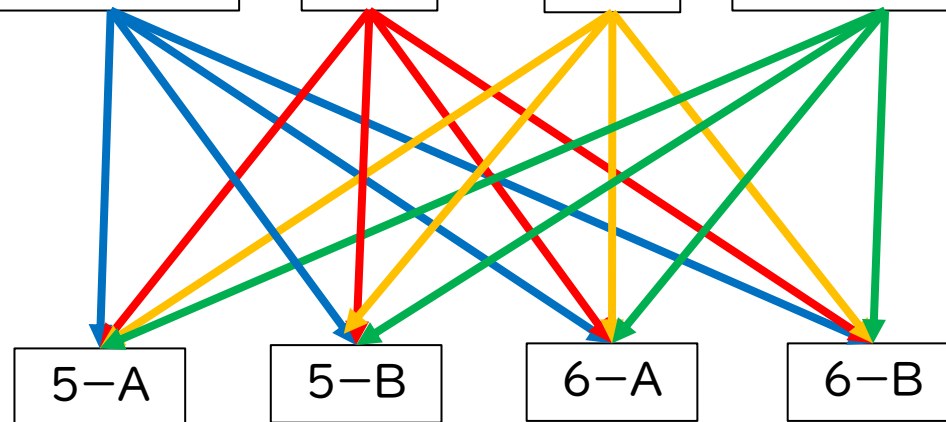
社会

6年担任



D先生

家庭・外国語



国語・算数・道徳・学活・総合については、
これまで通り担任が授業を行います。

なかよしA	学 級 担 任 制	
なかよしB		
1年生		
2年生		
3年生	教 科 担 任 制	
4年生		
5年生		
6年生		

特別支援学級、1年生、2年生は
これまで通り、学級担任制

3年生以上は、国語、算数、道徳、
学活、総合除く、教科担任制

★現在の課題

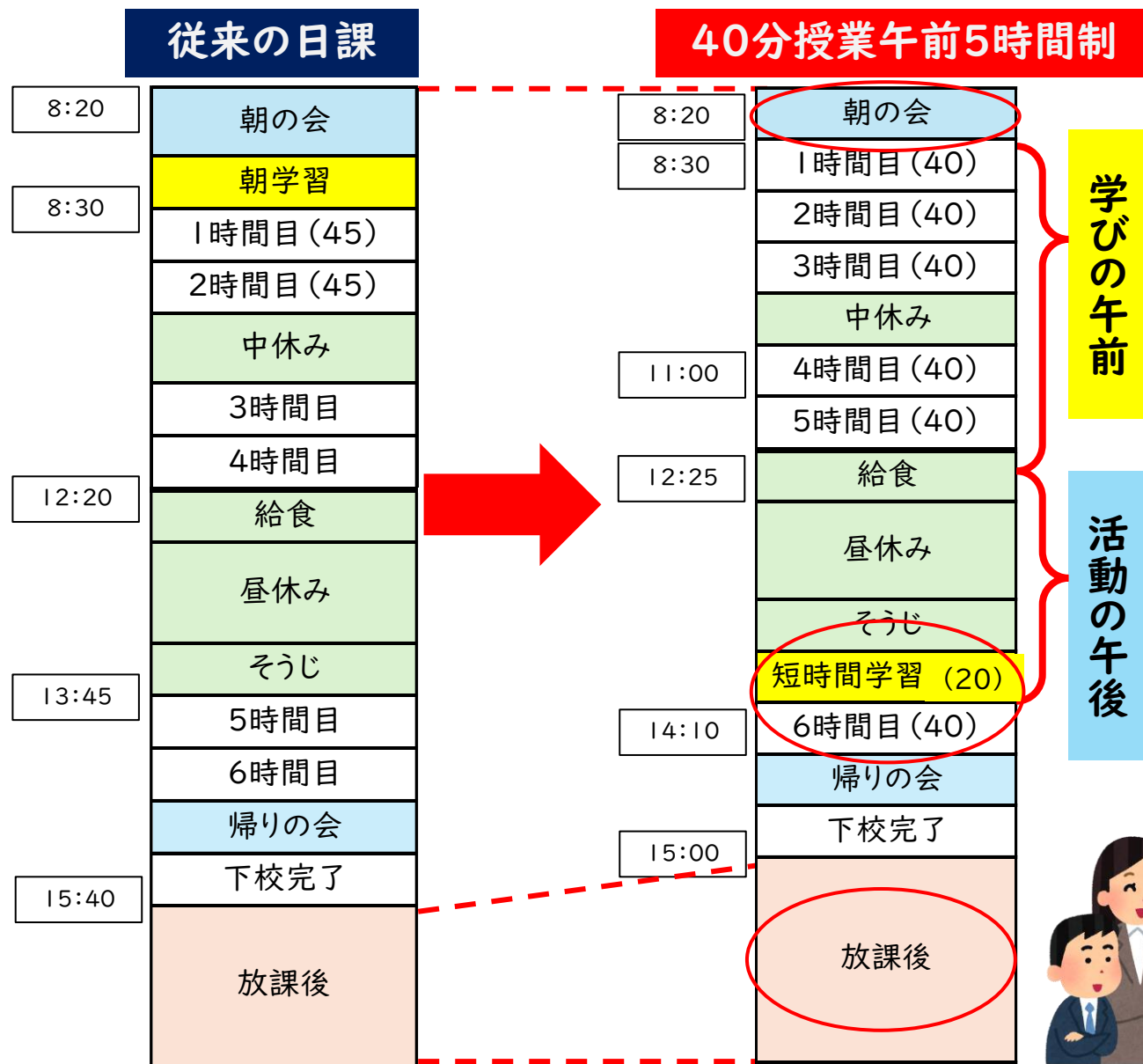
- ・集中力の持続の困難さ
- ・授業準備の時間確保の困難さ
- ・教科担任制の実施に伴い、放課後、児童の情報交換の時間の確保が必要



児童の実態や教職員の働き方に応じた日課を再編成し、
「**時間**」という資源を有効活用する。

午前40分5時間制導入のメリット

- ・授業時間が5分短くなることで、午前中集中して5時間の学習に取り組むことができる。
- ・午後からの短時間学習においては、基礎基本の定着や学習のプランニングなど、児童一人ひとりの学びを充実させる。また、6時間目と合わせると65分になり、余裕をもって活動に取り組むことができる。
- ・時間が増えた放課後は、児童の情報交換をしたり、教材準備や研修会などを実施したりして、教職員の授業力向上を図る。



令和7年度 日課表

日課表

勤務時間8:15～16:45

朝の会（健康観察）	8:20～8:30
1校時（40）	8:30～9:10
2校時（40）	9:15～9:55
3校時（40）	10:00～10:40
中休み	10:40～10:55
4校時（40）	11:00～11:40
5校時（40）	11:45～12:25
給食	12:25～13:05
昼休み	13:05～13:30
清掃	13:35～13:45
短時間学習（20分）	13:50～14:10
（帰りの会）	14:10～14:20
6校時（40）	14:10～14:50
帰りの会	14:50～15:00
下校時間 （集団下校）	14:20（5校時終了時） 15:00（6校時終了時）

【朝の会】

- 開始時刻はこれまでと同様です。よって、集団登校時刻はこれまでと変わりません。8時から8時10分に着くように出発を考えてください。

【給食】

- 午前中に5コマ行いますが、給食開始時刻は、今年度とほぼ同様の時刻です。

【短時間学習（はたひがタイム）】

- 基礎基本（漢字・計算）などの定着を図ります。
- 自分にあった学習方法を考え、取り組めるようにするために、一人ずつプランニングを立てます。そのプランニングをもとに、学習を進めたり、宿題に取り組んだりしていきます。
- eライブラリ（AIドリル）、iプリを活用しながら、学力の定着を図ります。

【下校時刻】

- 5時間授業…14時20分
- 6時間授業…15時00分

令和7年度 学校改革のまとめ

みんなが安心できる秦荘東小学校をめざします！

みんなが安心できる学校の実現！

児童よし！

児童が安心して通い、
成長できる学校

保護者よし！

保護者が安心して子どもを
通わせ、信頼できる学校

教職員よし！

先生が安心して仕事ができ、
やりがいを感じる学校

①教科担任制の導入

＊国語・算数・道徳・学活・総合
以外（3年生以上）

- ・多くの目で子どもを見られる。
- ・指導力と教科の専門性の向上

②40分授業 午前5時間制の導入

- ・時間という資源の工夫で、「学びの午前」「活動の午後」でメリハリのある生活に。
- ・教員は放課後に、情報共有や教材研究の時間をしっかりとることができる。